



令和7年度  
第3回高松市地域部活動検討委員会  
令和8年2月20日

# 令和7年度 第3回高松市地域部活動検討委員会 次第

- 1 開会
- 2 国の動向について（報告）
- 3 今年度の実証事業について（報告）
- 4 先進地視察について（報告）
- 5 今後の取組について
- 6 その他
- 7 閉会

# 高松市地域部活動検討委員会委員名簿 (令和7年5月1日現在)

資料1

区分	氏名	所属等	役職
学識経験者	米村 耕平	香川大学	香川大学教授
教育関係団体の役員	北堀 宏	高松市立牟礼中学校	高松市中学校長会 会長
	宮脇 充広	高松市立古高松小学校	高松市小学校長会 会長
	仁谷 美樹	高松市立香川第一中学校	高松地区中学校体育連盟 会長
	倉山 佳子	高松市立古高松小学校	香川県女子体育連盟 常任理事
	三好 一生	高松市立国分寺中学校	香中研高松支部音楽部会 会長
	辻 佳宏	高松市PTA連絡協議会	高松市PTA連絡協議会 会長
体育・スポーツ ・文化関係団体の役員	大西 努	(公財)高松市スポーツ協会	(公財)高松市スポーツ協会 会長
	近藤 賢介	高松市総合型地域SC連絡協議会	高松市総合型地域SC連絡協議会 事務局長
	西山 文人	高松市スポーツ少年団	高松市スポーツ少年団 本部長
	臼井 隆	香川県吹奏楽連盟	香川県吹奏楽連盟 副理事長

## 2 国の動向について（報告）

### 「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」 (令和7年12月策定)

#### 【趣旨】

令和8年度から新たに「改革実行期間」がスタートすることを踏まえ、将来にわたる生徒のスポーツ・文化芸術活動の機会の確保・充実等を図るため、部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関して、国としての考え方を示すもの

#### 【全体構成】

- I 部活動改革の基本的な考え方・方向性
- II 地域クラブ活動の在り方及び認定制度
- III 地域展開の円滑な推進に当たっての対応
- IV 学校部活動の在り方
- V 大会・コンクールの在り方
- VI 関連する制度の在り方

#### (別冊資料)

- ①地域クラブ活動に関する認定制度（指導者登録制度を含む。）
- ②部活動の地域展開等に関する参考資料

# 2 国の動向について（報告）

現在、認定地域クラブの認定制度を含む  
詳細な実施計画を作成中

## 地域クラブ活動の認定制度について

**「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」の概要（主な内容）**

**改革の理念等**

- 急激な少子化が進む中でも、将来にわたって生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実
- 障害のある生徒や運動・文化芸術活動が苦手な生徒等を含め、全ての生徒が希望に応じて多種多様な活動に参加できる環境を整備
- 地域クラブ活動においては、**学校部活動が担ってきた教育的意義を継承・発展**させつつ、地域全体で支えることによる**新たな価値を創出**

**改革期間**

令和5年度～7年度 「改革推進期間」 → **令和8年度～10年度 「改革実行期間」(前期)** [中間評価] → **令和11年度～13年度 「改革実行期間」(後期)**

**取組方針**

**休日** 改革実行期間内に、原則、全ての学校部活動において地域展開の実現を目指す  
※現時点で着手していない地方公共団体においても、前期の間に確実に休日の地域展開等に着手（中山間地域や離島等で地域展開が困難な場合には、当面、部活動指導員の配置等を推進）

**平日** 各種課題を解決しつつ、**更なる改革を推進**（まずは、国において実現可能な活動の在り方等を検証）  
※学校部活動をベースとした地域との連携など、**地域の実情等に応じた多様な改革を進めていくことが重要**

**認定制度**

競技力向上を主目的としたチーム・スクール等との区別や質の担保等のため、**国が示す要件等に基づき、市区町村等が地域クラブ活動の認定を行う仕組みを構築**

**【呼称】**「認定地域クラブ活動」 **【想定される認定の効果】** 公的支援（財政支援、学校施設の優先利用等）、大会・コンクールへの円滑な参加等

**【主な要件】** 活動時間（平日は1日2h程度以内、休日は1日3h程度以内）/ 休養日（週2日以上、休日のみ活動の場合は土日どちらか）/ 低廉な参加費 / 指導体制（日本版DBS活用を含めた不適切行為の防止徹底、指導者研修・登録等）/ 安全確保 / 学校等との連携

**地域展開の円滑な推進に当たっての対応**

**推進体制** 国としての取組方針の提示・地方公共団体への支援・周知広報等 / 都道府県のリーダーシップ / 市区町村等が改革の責任主体 / 専門部署の設置・コーディネーターの配置 / 生徒が所属する中学校等との連携 / 関係団体等・大学・民間企業との連携等

**各種課題への対応** ①運営団体・実施主体の体制整備等 ②指導者の確保・育成 ③活動場所の確保(学校施設の有効活用等) ④移動手段の確保 ⑤生徒の安全確保 ⑥障害のある生徒の活動機会の確保 ※6項目について具体的な取組内容等を整理

**ニーズ反映・参画促進等** 生徒等のニーズの把握・反映 / 地域クラブ活動への参加促進のための情報提供等（体験会の開催、入学説明会等でのオンライン・ポータルサイトなどによる一元的な情報提供等） / 生徒のクラブ運営等への参画（生徒同士の話し合いなど）

**部活動の在り方**

- 適切な運営のための体制整備（部活動に係る方針策定、部活動指導員等の配置や合同部活動の実施、勤務時間管理・業務改善等）
- 適切な指導及び安全・安心の確保（暴力・暴言・ハラスメント・いじめ等の不適切行為の根絶、事象発生時の迅速な対応・再発防止、過度な練習等の防止等）
- 適切な活動時間・休養日等の設定 ● 生徒のニーズを踏まえたスポーツ・文化芸術環境の整備

**大会等の在り方**

- 生徒の参加機会確保（地域クラブ活動等の参加促進等） ● 大会等への引率や運営に係る体制整備（教師以外の関係者の参画促進等）
- 生徒の安全確保（熱中症対策等） ● 大会等の在り方の見直し（多様なニーズを踏まえた大会等の開催等）

**関連制度**

従事を希望する教師等の兼職兼業の円滑化（中学校教師だけでなく小学校教師（体育専科等）や高校・特別支援学校の教師等を含む）、教師の人事・採用での部活動指導力の評価における留意、高校入試における取扱いなど

## 地域クラブ活動に関する認定制度の概要

**認定スキーム**

- 国が示す認定要件等に基づき、市区町村等が認定を実施
- 地域クラブ側からの申請を受け、市区町村等において審査の上、認定

認定後も、市区町村等が適切に指導助言等を実施

※国が示す認定要件に沿って、市区町村等が自ら運営する地域クラブ活動については、**認定したものとみなす**  
※認定の有効期間は、**最長3年間の範囲内**で、地域の実情に応じて市区町村等において設定

**認定要件**

事項	主な内容
①活動の目的・理念	・学校部活動が担ってきた教育的意義の継承・発展、生徒の豊かで幅広い活動機会の保障（選抜等を行わず、参加を希望する生徒を幅広く受け入れることを含む）
②活動時間・休養日	・平日は1日2時間程度以内、休日は1日3時間程度以内 ・週2日以上休養日を設定（休日のみ活動する場合は、原則、土日どちらかを休養日に設定）
③参加費等	・活動の維持・運営に必要な範囲で可能な限り低廉な参加費等を設定（国が示す目安を踏まえる）
④指導体制	・暴力・暴言・ハラスメント・いじめ等の不適切行為の防止徹底（日本版DBSの活用を含む） ・市区町村等が定める研修を受講し、登録された指導者等による指導（※） （※）「認定地域クラブ活動指導者」登録制度を構築（研修メニュー例、登録要件・手続等、不適切行為への対応等について規定）
⑤安全確保	・生徒の健康状態や気温等を考慮した適切な活動、施設・設備等の点検、緊急時の連絡体制整備 ・怪我等を補償する保険及び個人賠償責任保険への加入（参加者及び指導者等）
⑥運営体制	・関係法令の遵守、規約等の作成・公表、公正かつ適切な会計処理、営利を主目的とせず運営
⑦学校等との連携	・活動方針やスケジュール、生徒の活動状況等に関する情報共有

（※）円滑な実施の観点から、一定期間の経過措置を設ける（原則として令和8年度末まで）

- 想定される認定の効果（メリット）**
- ① 生徒・保護者等に対する市区町村等による情報提供
  - ② 地域クラブ活動の運営等への公的支援（財政支援、学校施設等の優先利用・使用料減免、学校備品等の活用等）
  - ③ 地域クラブ活動への従事を希望する教師等の兼職兼業
  - ④ 生徒の大会・コンクールへの円滑な参加

# 3 今年度の実証事業について（報告）

## 「香南ししまるクラブ」

### ○運営団体

香南ししまるスポーツクラブ（総合型地域スポーツクラブ）

### ○実施団体

香南ししまるクラブ（軟式野球）

### ○活動日

平日：16:00～18:00（水曜日休み） 休日：8:00～11:00

### ○活動場所

香南中学校運動場

### ○参加生徒

香南中学校生徒12名（R8年度より他校区生徒参加可）

### ○指導者

地域指導者3名（教員含む）

### ○活動費用

年単位：入会金1,500円、活動費3,000円、保険料300円

月単位：会費2,000円

### ●今後の課題

- ・活動場所・時間の調整（ナイター設備の利用要望）
- ・近隣にあるクラブとの競合（同種目）

**集まれ !! 新中学 1・2年生**  
**高松市モデル事業**  
**中学生軟式野球 会員募集**

香南ししまるスポーツクラブでは、中学校部活動の地域展開に先駆け、現在活動している部活動を地域がサポートすることで、子どもたちのスポーツ活動の選択肢が広がることを願い、令和6年度より中学生軟式野球を新設し活動しております。現在は、中学校のご協力も頂き平日の部活動の時間と土・日の練習を調整しながらクラブチームとして中体連にも登録、公式戦に参加できています。

また、来年度の新規加入も募集しておりますので、未経験の方も大歓迎です。野球に興味のある方は一度、体験(または見学)にお越しください、お待ちしております。なお活動日程は、下記のQRコードよりお問合せ下さい。来年度以降の活動時間については、会員の状況により土・日の活動時間延長を考慮していきます。

これからも、我がクラブでは積極的に部活動地域展開に取り組んで参りますので、皆様のご理解・ご支援・ご協力のほどお願い申し上げます。

**※※ 募集要項 ※※**  
会員資格…**現小学6年生・中学1年生(男女不問)**  
活動時間…平日:16:00～18:00、(水)は休み  
土:8:00～11:00、日:AM・PMいずれか3時間程度  
(日曜日は運動場の空き状況により不定期活動となります)

★上記の活動時間は、令和7年度のもので、令和8年度以降は、新規入会の状況を考慮しながら決定いたします。  
※活動時間の詳細は、毎月配布しております。

活動場所…香南中学校運動場(現香南小学校第二運動場)  
活動費用…ししまるクラブ入会金(1,500円/年)・保険料(300円/年)・活動費(3,000円/年)、経費(2,000円/月)

お問い合わせ先  
香南ししまるクラブ(軟式野球)  
代表 城大輔 まで →→→

### 3 今年度の実証事業について（報告） 「桜町中学校 男子バレーボール部」

- 運営・実施団体  
桜町中学校（部活動）
- 活動形態  
拠点校部活動
- 活動日  
中学校の部活動に則る（平日4日、休日1日）
- 活動場所  
桜町中学校体育館、その他公共施設
- 対象生徒
  - ①桜町中学校生徒
  - ②高松市立中学校に在籍しており、かつ  
在籍校に男子バレーボール部がない生徒
- 指導者  
桜町中学校男子バレーボール部顧問
- 活動費用  
必要に応じて負担
- 今後の課題  
在籍校の対応（自転車通学・費用負担・拠点校との連携）

2月より活動スタート!

★拠点校運動部活動★

桜町中学校男子バレーボール部

高松市型地域クラブ活動をめざして!  
(高松市モデル事業)

部員募集

対象者	在籍校に男子バレーボール部が無い R7年度 中学1～2年男子生徒 R8年度 中学1～3年男子生徒 (高松市立中学校に在籍していること)
練習日	桜町中学校の部活動日に則る
場所	桜町中学校体育館 その他公共施設
持ち物	飲み物、タオル、 体育館シューズ、運動着
月会費	必要に応じて負担いただく場合があります。

興味のある生徒は、市保健体育課(087-839-2657) / または、桜町中学校(087-861-1668)へ問い合わせてください。

### 3 今年度の実証事業について（報告） 「合同バンドクラブ」

#### ○運営団体

高松市教育委員会学校教育課

#### ○活動形態

合同バンドクラブ（吹奏楽）

#### ○実施時期

土曜日（午前）

10/4、10/11、11/1、11/15、11/29、12/13、  
12/20、1/10 計8回

#### ○活動場所

玉藻中学校音楽室等

#### ○参加生徒

玉藻中学校・高松第一中学校 生徒46名

#### ○指導者

地域指導者5名

#### ●今後の課題

- ・楽器の輸送が前提となると、費用面で継続が困難となる。
- ・音楽室が上階にあるため、運搬が困難な楽器もあった。



## 4 先進地視察について（報告）

視察日時：2月12日（木）

視察先：神戸市教育委員会、姫路市教育委員会

参加者：高松市教育委員会保健体育課長

高松市教育委員会保健体育課 指導主事

高松市教育委員会学校教育課 指導主事

### 視察市（地域展開）概要

#### ✓ 神戸市

市立中学校数：84校（分校4校含む）

生徒数：37,900人（5月1日現在）

部活動数：約1,100部

#### 「コベカツ」（活動団体を募集）

- ・令和8年9月～ 平日・休日ともに開始
- ・活動団体が、運営団体であり実施主体

#### ✓ 姫路市

市立中学校数：36校（義務教育学校3校、夜間中学校1校含む）

生徒数：13,397人（5月1日現在）

部活動数：418部

#### 「姫カツ」（活動団体を募集）

- ・令和8年9月～ 休日開始
- ・令和10年10月～ 平日・休日ともに開始
- ・「姫カツクラブ（認定クラブ）」と「姫カツ連携活動（独自運営民間クラブ）」を設定

## 4 先進地視察について（報告）

### 内容

#### ✓ 神戸市

- ◇ 認定地域クラブについて
    - ・ 認定に向けた事務処理
    - ・ クラブ数確保に向けて
  - ◇ 夜間の施設使用について
    - ・ 鍵の管理
    - ・ 使用可能時間
  - ◇ 教員の兼業について
  - ◇ 活動支援について
    - ・ 基金
    - ・ ポイント制度
    - ・ 保険
  - ◇ 学校備品の使用について
- ◇ 生徒管理について
    - ・ 活動時間まで
  - ◇ 大会の在り方について
    - ・ 運営について
  - ◇ 指導者謝金額について
  - ◇ コーディネーターの役割について
  - ◇ 1年前に一番困っていたことについて
  - ◇ 現状、一番困っていることについて
- など

#### ✓ 姫路市

- ◇ 「姫カツクラブ」と「姫カツ連携活動」について
  - ・ 活動内容の違い
  - ・ 登録団体数
- ◇ 指導者の研修について
  - ・ 日本版DBS
- ◇ 離島の子どもへの対策について
- ◇ 大学との連携について
- ◇ コンソーシアム（外郭団体）について
- ◇ 情報発信について
  - ・ 市民への周知や広報活動
- ◇ 現状、一番困っていることについて

など

## 4 先進地視察について（報告）

✓ 神戸市：コベカツ ■ 第3次募集までの結果 1,086クラブが認定登録

### 既存の部活動にない活動の例

ゴルフ、ラグビー、ボウリング、フィールドホッケー、カンフー、太極拳、合気道、少林寺拳法、キックボクシング、フェンシング、ダンス、エクササイズ・ヨガ、パラスポーツ・ニュースポーツ、クライミング・ボルダリング、シーズンスポーツ、スケートボード、チアダンス、アーチェリー、軽音活動、アカペラ、和太鼓、社会貢献・地域活動、野外活動・レクリエーション・山登り、農業、ものづくり、プログラミング、eスポーツ、ドローン操縦、日本舞踊、獅子舞、神楽舞、剣詩舞道、着物着装、料理、国際交流（英会話等）、文芸（脚本）、朗読、起業家育成、メディア・映像制作等、暮らしのマナー、神戸学、探求活動、フラダンス、バレエ、社交ダンス、演劇、ボードゲーム、囲碁・将棋、マジック、競技かるた、手話

教員の配置に影響されないため、クラブの可能性が広がる  
競技人口の減少に悩んでいる競技協会等にとっては、新たな人材を取り入れるチャンス!!

## 4 先進地視察について（報告）

### ✓ 姫路市

姫カツクラブ：168クラブが認定登録（令和7年12月24日現在）

姫カツ連携活動：200クラブ以上が登録（令和8年1月18日現在）

#### 既存の部活動にない活動の例

ギターマンドリン、ペタンク、フラダンス、スポーツダンス、ドローン操作、囲碁、将棋、手芸、パン作り教室、郷土歴史、書道、フラワーアレンジメント、三味線、尺八、箏曲、トールペイント、詩吟、デンマーク体操、生け花、ヨガ、テコンドー、バトントワリング、ゴルフ、少林寺拳法、ブレイクダンス、よさこい、キックボクシング、アーバンポーツ など

教員の配置に影響されないため、クラブの可能性が広がる  
競技人口の減少に悩んでいる競技協会等にとっては、新たな人材を取り入れるチャンス!!

# 5 今後の取組について

## 部活動の地域展開にかかる本市の体制

R4～

### 高松市地域部活動検討委員会(類似機関)

- ・ 大学教授
- ・ 中学校校長会
- ・ 小学校校長会
- ・ 高松地区中学校体育連盟
- ・ 香川県女子体育連盟
- ・ 香中研高松支部音楽部会
- ・ 高松市PTA連絡協議会
- ・ (公財)高松市スポーツ協会
- ・ 高松市総合型地域SC連絡協議会
- ・ 高松市スポーツ少年団
- ・ 香川県吹奏楽連盟

専門的立場からの  
必要事項等の検討

行政として事業の検討

新規 令和8年2月10日設置

### 高松市部活動地域展開 庁内連絡会

事務局

保健体育課 (運動部)  
学校教育課 (文化部)  
生涯学習課

#### 教育委員会

総務課  
生涯学習センター  
図書館 等

スポーツ振興課  
文化芸術振興課

#### 市長部局

政策課  
広聴広報・シティプロモーション課  
デジタル戦略課

協働コミュニティ推進課  
こども未来館  
環境総務課  
産業振興課  
美術館  
交通政策課  
消防局総務課 等

# 5 今後の取組について

## スケジュール

